

令和5年度 筑豊地区中学校総合体育大会 柔道大会 要項

主催 筑豊地区中学校体育連盟
遠中地区各市町教育委員会
主管 遠中地区中学校体育連盟

1 日 時

令和5年7月15日（土）・・・ 男女団体戦

受 付 8時00分
体 重 計 測 8時15分
～9時00分
審判・監督会議 9時00分
開 会 式 9時15分
競 技 開 始 9時30分
※表彰式終了後30分間個人戦
出場者の体重測定を行う。

令和5年7月16日（日）・・・ 男女個人戦

受 付 8時00分
体 重 計 測 8時15分
～9時00分
審判・監督会議 9時00分
開 始 式 9時15分
競 技 開 始 9時30分

2 会 場

岡垣町民武道館（岡垣町野間南4-1） TEL 093-282-0035

3 参加資格

- 筑豊地区中学校総合体育大会開催基準及び『特別規定』による。
- 中学校における引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては、出場校の教育職員（部活動指導員含む）とする。ただし、教育職員（部活動指導員含む）以外のコーチは、学校長が認め、筑豊地区中体連に登録し承認を受けた者とする。地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）における引率・コーチは、県中体連に登録し、承認を受けた責任ある代表者・指導者とする。

4 参加制限

団体		嘉飯	田川	遠中	直鞍	合計
	男子	4	1	6	3	14
女子	オープン参加					

個人		嘉飯	田川	遠中	直鞍	合計
	男子	5	2	6	3	16
女子	オープン参加					

5 表 彰

団体戦は3位まで、個人戦は1位のみ賞状を授与する。

6 県大会出場資格

団体戦は男女とも上位6位まで、個人戦の各階級3位以内までは、7月27日木曜日、28日金曜日（福岡武道館）にて行われる県総合体育大会の出場資格を得る。なお、県大会出場資格を得たチーム及び個人は県大会に参加する義務を負う。

7 申し込み

各地区専門部長がプログラム編成会議までにまとめて申し込みをする。

8 各地区専門部長

地区	氏名	学校名	学校住所	TEL	FAX	専門部長
田川	梶東 正一郎	大任	〒824-0511大任町大字今任原 30	0947-63-2008	0947-63-4881	
直鞍	川口 啓太	宮若東	〒823-0011宮若市宮田 3410 番地 2	0949-26-0657	0949-26-0659	
遠中	戸川 博文	中間南	〒809-0021 中間市朝霧 5-2-1	093-245-4250	093-246-1170	○
嘉飯	細田 貴義	庄内	〒820-0101飯塚市網分1000-1	0948-82-1201	0948-82-0019	

9 競技方法

〔団体戦〕

- (1) 参加 14 チームを 3 組に分け、各組でリーグ戦を行い、各組 2 位までで決勝トーナメント戦を行う。
- (2) チーム間の勝敗は次のとおりとする。
 - ①勝者数の多いチームを勝ちとする。
 - ②①で同等の場合は、「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる勝者数の多いチームを勝ちとする。
 - ③②で同等の場合は、「技有」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
 - ④③で同等の場合は、「僅差」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
 - ⑤④で同等の場合、リーグ戦では「引き分け」とする。決勝トーナメント戦では、代表戦を行い必ず勝敗を決する。代表戦に出場する選手は、チームの任意により 1 名を選出する。
- (3) リーグ戦の順位は次のとおりとする。
 - ①3 勝, 2 勝 1 分, 2 勝 1 敗, 1 勝 2 分, 1 勝 1 敗 1 分, 1 勝 2 敗, 3 分, 2 分 1 敗, 1 分 2 敗, 3 敗の順とする。
 - ②①で同等の場合は、リーグ戦を通じて勝者数の多いチームを上位とする。
 - ③②で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる勝者数の多いチームを上位とする。
 - ④③で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による勝者数の多いチームを上位とする。
 - ⑤④で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による勝者数の多いチームを上位とする。
 - ⑥⑤で同等の場合は、リーグ戦を通じて敗者数の少ないチームを上位とする。
 - ⑦⑥で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる敗者数の少ないチームを上位とする。
 - ⑧⑦で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による敗者数の少ないチームを上位とする。
 - ⑨⑧で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による敗者数の少ないチームを上位とする。
 - ⑩⑨で同等の場合は、代表戦 (1 名) により順位決定戦を行う。

〔個人戦〕

- (1) トーナメント方式によって行う。
- (2) 得点差がない場合は、延長戦 (ゴールデンスコア) により勝敗を決する。
- (3) 延長戦の勝敗は、技による得点がない場合、「指導」差が上回った時点で決する。

10 競技規則

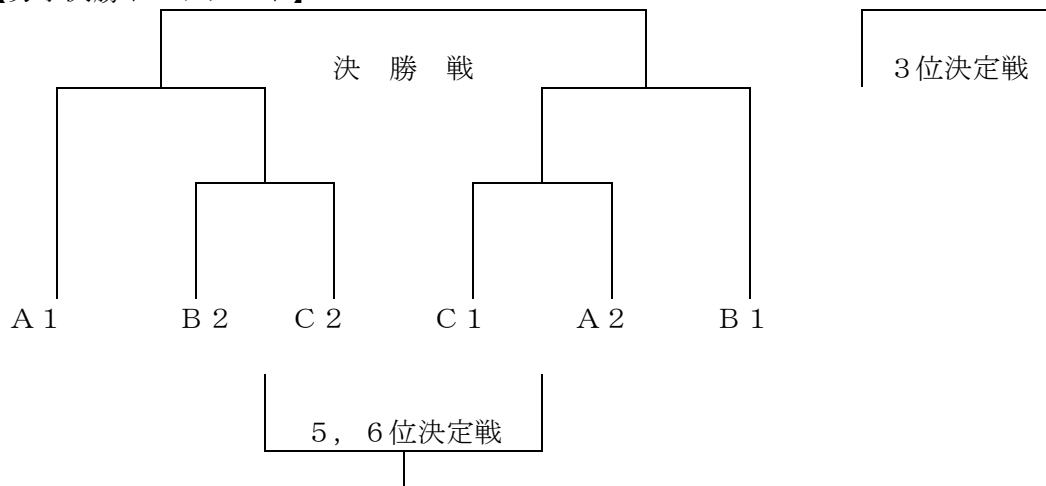
- (1) 国際柔道連盟試合審判規程、「少年大会特別規定」(2022年4月1日より施行)及び本大会の申し合わせ事項による。
- (2) 勝敗の判定基準は、団体戦においては「一本」「技有」または「僅差(指導の差2以上)」とする。個人戦においても「一本」「技有」または「僅差」以上とする。
- (3) 代表戦の判定基準は団体戦と同じとするが、3分間の本戦で得点がない場合は、延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。延長戦での勝敗の決定方法は個人戦と同様とする。
- (4) 優劣の成り立ちは以下のとおりとする。
{「一本」=「反則勝ち」>「技有」>「僅差」}
- (5) 試合時間は、団体戦、個人戦ともに3分間し、延長戦は無制限とする。
- (6) 競技規則に問題が起こった場合は、専門委員会で協議する。
- (7) チーム編成(オーダー)は、体重順とし一番軽い者が先鋒、一番重い者が大将とする。また、選手6・7(選手4)を入れる場合も同じ。(体重が同じ時は新たに入るものが先鋒に近い方とする)
 - ①試合は、選手5名(女子3名)の対抗戦とする。
 - ②オーダーの変更は認めない。
 - ③一度退いた選手の再出場は認めない。
 - ④すでに申込みをしている選手が事故のため変更するときは、大会開始前までにこれを認める。
(変更届を代表者名で提出すること。)
※変更の手続きとして、すでに登録してある選手6・7(選手4)からの補充を優先に行い、新たに補充する選手が選手6・7(選手4)に再登録をする。但し最初から選手6・7(選手4)の登録をしていない場合は、その限りではない。
 - ⑤欠員が生じた場合は、先鋒の方から空きとする。
- (8) 柔道衣の色は白色とし、女子の黒帯は黒のみとする。
- (9) 柔道衣にゼッケンを着用して試合をする。(チーム名・名字入り)
- (10) 女子は、上衣の下に白色または白い近い色の半袖で無地のTシャツまたは半袖のレオタードを着用すること。なお、Tシャツのマーキングは、全日本柔道連盟が定める規定に準ずる。
- (11) 団体戦・個人戦出場選手は、指定された期日・時間帯に体重測定を必ず行うこと。また、計測を受けなかったチーム・選手は、出場を辞退したものとする。
- (12) 柔道衣コントロールは、従来通りの方法で実施する。
- (13) 胸マーキング等について、道場名等も可とする。柔道衣のゼッケンと胸マーキング等は統一とする。

11 申し合わせ事項

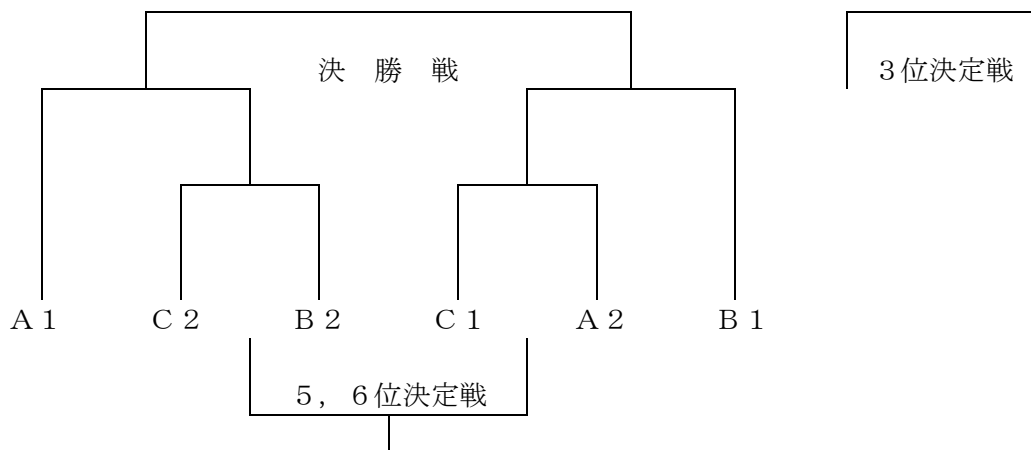
- (1) 筑豊地区最高の中学生の大会であることを認識し、校長または地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)においては代表者の責任の下に参加生徒のマナーについては、指導の徹底を図る。マナーチェックを競技開始前までに実施する。
- (2) 外部指導者(コーチ)のベンチ入りについては、令和5年度福岡県中学校体育連盟外部指導者登録要項により手続き・登録が完了していること。
- (3) コーチのベンチ入りは男女問わず1チーム1名とし、ベンチ入り希望者は大会出場申込用紙に氏名を明記の上、チーム1名のみ申請を行う。また、大会当日は本人に限る。
- (4) 服装は、審判員に準じた服装とし(服装規定に準じない場合は、ベンチ入りを認めない場合がある)、マナーを守って指導にあたる。
- (5) 監督・コーチのマナーを徹底し、ルールが守れていない場合は、退場措置とする。

12 組み合わせ

【男子決勝トーナメント】



【女子決勝トーナメント】



※団体戦・個人戦ともに組み合わせはプログラム編成会議時に行う。

13 その他

- (1) A E Dは入口横管理室に設置している。
- (2) 自宅で柔道衣に着替えてから会場へ入る。
- (3) 応援者・選手の応援は拍手のみとする。
- (4) ゴールデンスコアが長引いた場合は、給水タイムを行うことがある。
- (5) 詳細やさらに必要な措置についてはプログラム編成会議において協議する。
- (6) **プログラム編成会議**

- ① 日 時 7月6日(木) 14:00～
- ② 場 所 中間市立中間南中学校
- ③ 住 所 〒809-0021 中間市朝霧五丁目2番1号
- ④ 連絡先 TEL 093-245-4250 Fax 093-246-1170
- ⑤ その他 各地区専門部長は、申込用紙をまとめて持参すること。